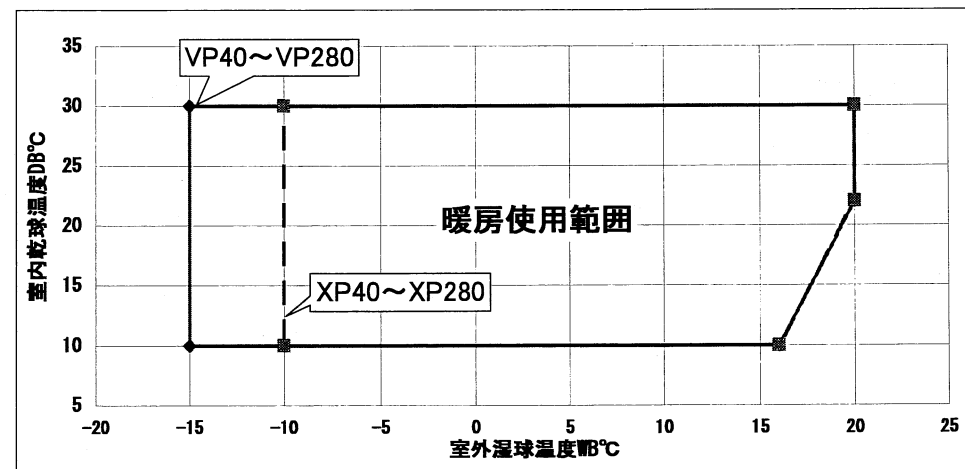
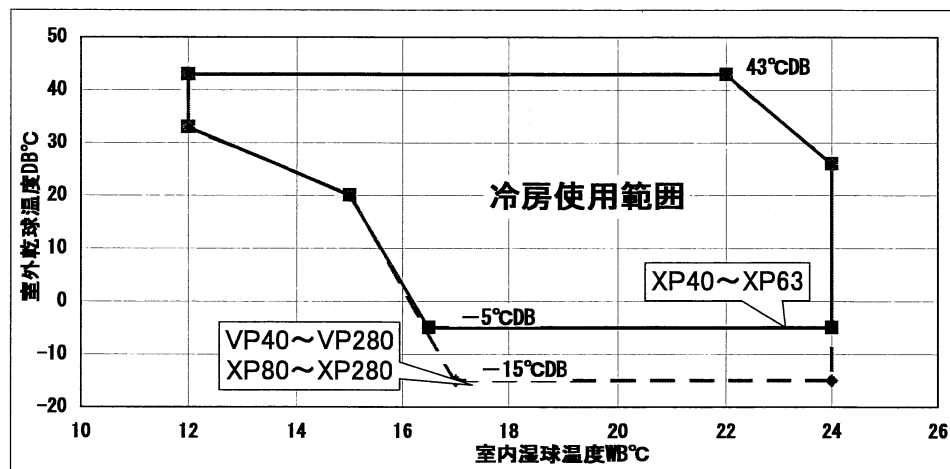


適用地域		ヒートポンプ機（暖房運転を考慮して）日最低気温が12～3月の冬期4ヶ月間の平均値で0℃CDB以上であって降雪の多くない地域。 降雪地域では、防雪フード(オプション)を組付けて使用してください。
設置場所		外形図に据付スペースに関する制限を記載しております。 室内ユニットの据付は、床面から2.5m以上としてください。（床置型、壁掛型を除く）
室内ユニットの雰囲気（天井裏）温度・湿度		露点温度28℃以下、相対湿度80%以下（天吊型を除く） 露点温度23℃以下、相対湿度80%以下（天吊型の場合）
圧縮機の 発停頻度	1サイクル時間	7分以上（停止～停止 / 始動～始動）
	停止時間	3分以上
電源電圧	電圧変動	定格電圧 200V±10%以内
	始動時の電圧降下	定格電圧 200Vの15%
	相間アンバランス	3%以内



ユニットの風量を妨げる様な場所、室外ユニットに強風・他のユニット吹出風が当たる場所に設置された場合、冷房・暖房能力の減少、制御により連続運転をしない範囲が発生します。

次のような場所への設置は行わないでください。

- 1) 可燃性ガスの漏れる恐れがある場所。
- 2) 硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリ等、機器に影響する物質の発生・滞留する所。
- 3) 調理場や機械工場などの、油の飛沫や油煙・蒸気の立ち込める場所。
- 4) 電磁波・高周波の発生する機器の近く。
- 5) 海岸地帯の潮風が直接当たる場所。
- 6) 煙突の煙がかかる場所。
- 7) カーボン繊維や金属分・パウダー等が浮遊する場所。

- 8) 化粧品、特殊なスプレーを頻繁に使用する所。
- 9) 車両・船舶等移動するものへの設置。
- 10) 積雪の多い所
- 11) 標高1000m以上の場所。
- 12) 洗たく室等 水が掛かる場所。
室内機は水の浸入に対する保護はしておりません。
- 13) ワイヤレス仕様で使われる場合、
受信部に影響のある光線が飛び交う所。

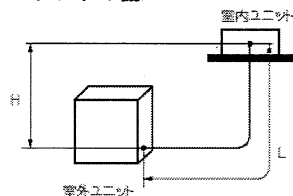
- 14) ツイン・トリプル仕様の場合、同じ室外機に
接続されている室内機は、間仕切りのない同一の部屋に
設置し、空調負荷が同一となる条件で使用してください。

形 式		F D C		
発行者	名 称	使用範囲	使用制限	
小林	RANGE OF USAGE & LIMITATION			
	図 番	訂 符		業 別
'11.10.03	PCA001Z683			1/5

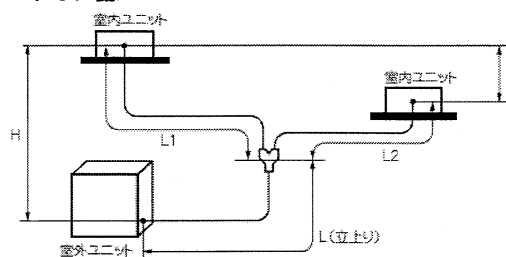
配管制限 ハイパーインバータ（シングル機・ツイン機・Wツイン機）

制限項目	室外ユニット容量		制限長さ	シングル機	ツイン機	Wツイン機	
片道配管長	VP404・VP454・VP504・VP564・VP634		50m以下	L	L+L1+L2	L+L1+L2	
	VP804（室内機がFDT40x2の場合）		50m以下	L			
	VP804（室内機がFDT40x2以外の場合）		70m以下				
	VP1124・VP1404・VP1604		100m以下				
	VP2243	液配管	φ 9. 52	L	L+L1 L+L2	L+La+L1 L+La+L2 L+Lb+L3 L+Lb+L4	
	φ 12. 7						
	VP2803		120m以下				
主管長	VP804（室内機がFDT40x2の場合）		50m以下		L	L	
	VP804（室内機がFDT40x2以外の場合）		70m以下				
	VP1124・VP1404・VP1604		100m以下				
	VP2243	液配管	φ 9. 52				80m以下
	φ 12. 7						
	VP2803		80m以下				
第1分岐～室内機間の 片道長さ	VP804		20m以下		L1, L2	La+L1, La+L2, Lb+L3, Lb+L4	
	VP1124・VP1404・VP1604		30m以下				
	VP2243・VP2803		40m以下				
第1分岐～室内機間の片道長さの差			10m以内		L1-L2 L2-L1	L1-L2, L2-L1, L3-L4, L4-L3 (L1+La)-(L3+Lb), (L1+La)-(L4+Lb) (L2+La)-(L3+Lb), (L2+La)-(L4+Lb)	
第2分岐～室内機間の総配管長			15m以下			L1+L2, L3+L4	
室内・室外ユニット間の高さの差	室外ユニットが上の場合		30m以下	H	H	H	
	室外ユニットが下の場合		15m以下				
室内ユニット間の高さの差			0. 5m以内		h	h1, h2, h3, h4	

<シングル機>

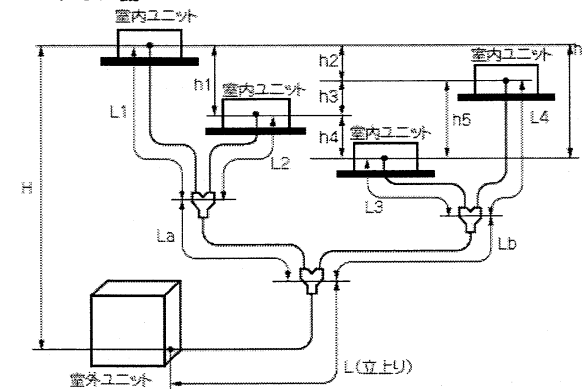


<ツイン機>



室外ユニット容量	分岐管セット (別売品)
P80~P160	DIS-WA1
P224,P280	DIS-WB1

<Wツイン機>



室外ユニット容量	分岐管セット (別売品)	
	第1分岐	第2分岐
P224,P280	DIS-WB1	DIS-WA1 × 2

- 1) 立ち上がり配管は主管としてください。
- また、分岐管は室内ユニットの近辺に水平分岐するように設置してください。
- 2) 配管長が3mより短い場合は工場出荷チャージ量から右表の調整を行ってください。
- 3) 配管は、使用する雰囲気に対応した断熱を実施してください。
- 相対湿度が70%を越える天井内等では、厚さ20mm以上の断熱が必要になります。
- 4) 室内・室外ユニット・分岐管セット付属の据付説明書に施工上の確認事項を記載しております。
- 据付される前に据付説明書をよく読みいただき、指示通りに施工してください。
- 5) 接続する室内ユニットがVP40~63形の場合、分岐配管部（分岐管～室内ユニット）の液配管サイズは必ずφ9.52とし、室内ユニット（液配管側φ6.35）への接続は分岐管セットに付属の異径継手を使用してください。
- φ6.35のまま接続されますと、分配不良の原因となり、片方の室内ユニットが能力不足となります。

室外ユニット容量	冷媒調整
VP40~63	-0.5kg
VP80~280	-1kg

発行者	名 称	使用範囲	使用制限
小林	図 番	RANGE OF USAGE & LIMITATION	
		訂 符	業 別
'11.10.03.	PCA001Z683		2/5

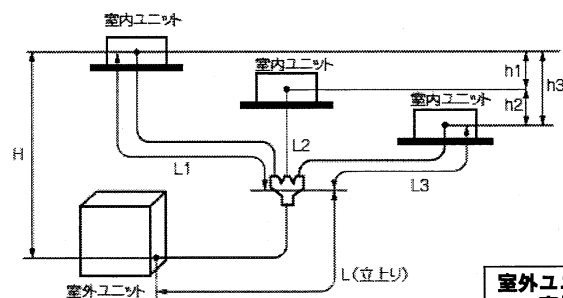
配管制限 ハイパーインバータ（トリプル機）

制限項目	第1分岐管～各室内機までの配管長さ差				3m未満	3m以上 10m以下
	室外ユニット容量			制限長さ	トリプル機 図A	トリプル機 図B
片道配管長	VP1604			100m以下	L+L1+L2+L3	L+La+L1+L2+L3 ※1
	VP2243	液配管	φ 9.52	60m以下	L+L1	L+L1 ※1
			φ 12.7	120m以下	L+L2 L+L3	
主管長	VP1604			100m以下	L	L
	VP2243	液配管	φ 9.52	60m以下		
			φ 12.7	80m以下		
第1分岐～第2分岐間の片道長さ	VP1604			5m以下		La
	VP2243					
第1分岐～室内機間の片道長さ	VP1604			30m以下	L1, L2, L3	L1 ※1
	VP2243			40m以下		
第1分岐～第2分岐以降に接続する室内機までの片道長さ	VP1604			30m以下		La+L2 La+L3
	VP2243			40m以下		
第1分岐～室内機間の片道長さの差				3m未満	L1-L2, L1-L3, L2-L3	
				3m以上10m以下		
第2分岐～室内機間の片道長さの差				10m以下		L2-L3, L3-L2
室内・室外ユニット間の高さの差	室外ユニットが上の場合			30m以下	H	H
	室外ユニットが下の場合			15m以下		
室内ユニット間の高さの差				0.5m以下	h1, h2, h3	h1, h2, h3

注意！

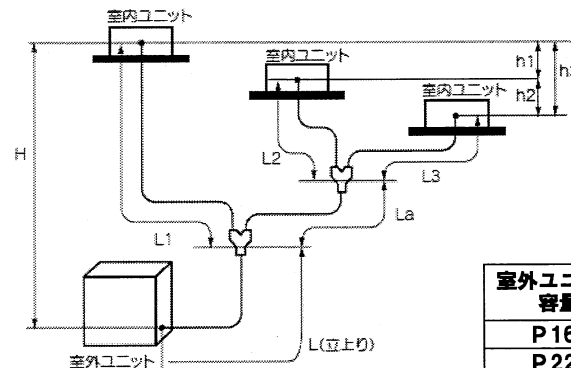
※1 L1には片道長さが最大となる室内ユニットを接続してください。
(L_a+L2)と(L_a+L3)は、L1に対し片道長さの差が3m以上10m以下の制限長さ内にしてください。

<トリプル機>図A



室外ユニット容量	分岐管セット (別売品)
P160	DIS-TA1
P224	DIS-TB1

<トリプル機>図B



室外ユニット容量	分岐管セット (別売品)	
	第1分岐	第2分岐
P160	DIS-WA1	DIS-WA1
P224	DIS-WB1	DIS-WA1

- 1) 立ち上がり配管は主管としてください。
また、分岐管は室内ユニットの近辺に水平分岐するように設置してください。
- 2) 配管長が3mより短い場合は工場出荷チャージ量から右表の調整を行ってください。
- 3) 配管は、使用する雰囲気に対応した断熱を実施してください。
相対湿度が70%を越える天井内等では、厚さ20mm以上の断熱が必要になります。
- 4) 室内・室外ユニット・分岐管セット付属の据付説明書に施工上の確認事項を記載しております。
据付される前に据付説明書をよくお読みいただき、指示通りに施工してください。
- 5) 接続する室内ユニットがVP40～63形の場合、分岐配管部(分岐管～室内ユニット)の液配管サイズは必ず $\phi 9.52$ とし、
室内ユニット(液配管側 $\phi 6.35$)への接続は分岐管セットに付属の異径継手を使用してください。
 $\phi 6.35$ のまま接続されますと、分配不良の原因となり、片方の室内ユニットが能力不足となります。

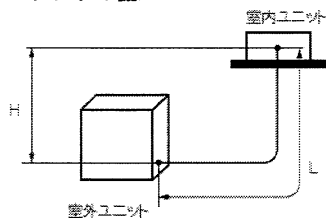
室外ユニット容量	冷媒調整
VP160, VP224	-1kg

発行者	名称	使用範囲	使用制限
小林	図番	RANGE OF USAGE & LIMITATION	
	11.10.03	PCA001Z683	訂符 業別 3/5

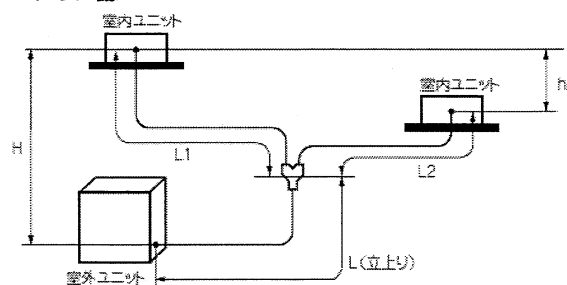
配管制限 セゾンインバータ（シングル機・ツイン機・Wツイン機）

制限項目	室外ユニット容量	制限長さ	シングル機	ツイン機	Wツイン機
片道配管長	XP404・XP454・XP504・XP564・XP634	50m以下	L		
	XP804	50m以下			
	XP1123・XP1403・XP1603	50m以下	L	L+L1+L2	L+L1+L2
	XP2243	液配管 φ9.52	L	L+L1 L+L2	L+La+L1 L+La+L2 L+Lb+L3 L+Lb+L4
		φ12.7			
主管長	XP2803	70m以下			
	XP804	50m以下			
	XP1123・XP1403・XP1603	50m以下			
	XP2243	液配管 φ9.52		L	L
		φ12.7			
第1分岐～室内機間の片道長さ	XP2803	70m以下			
	XP804	20m以下			
	XP1123・XP1403・XP1603	30m以下		L1, L2	
	XP2243・XP2803	30m以下			La+L1, La+L2, Lb+L3, Lb+L4
第1分岐～室内機間の片道長さの差		10m以内		L1-L2 L2-L1	L1-L2, L2-L1, L3-L4, L4-L3 (L1+La)-(L3+Lb), (L1+La)-(L4+Lb) (L2+La)-(L3+Lb), (L2+La)-(L4+Lb)
第2分岐～室内機間の総配管長		15m以下			L1+L2, L3+L4
室内・室外ユニット間の高さの差	室外ユニットが上の場合	30m以下	H	H	H
	室外ユニットが下の場合	15m以下			
室内ユニット間の高さの差		0.5m以内		h	h1, h2, h3, h4

<シングル機>

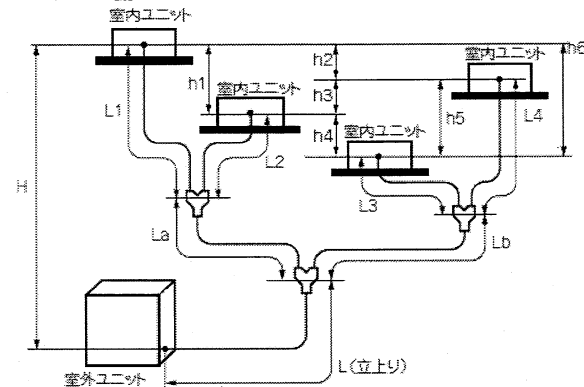


<ツイン機>



室外ユニット容量	分岐管セット (別売品)
P80~P160	DIS-WA1
P224,P280	DIS-WB1

<Wツイン機>



室外ユニット容量	分岐管セット (別売品)	
	第1分岐	第2分岐
P224,P280	DIS-WB1	DIS-WA1 × 2

1) 立ち上がり配管は主管としてください。

また、分岐管は室内ユニットの近辺に水平分岐するように設置してください。

2) 配管長が3mより短い場合は工場出荷チャージ量から右表の調整を行ってください。

3) 配管は、使用する雰囲気に対応した断熱を実施してください。

相対湿度が70%を越える天井内等では、厚さ20mm以上の断熱が必要になります。

4) 室内・室外ユニット・分岐管セット付属の据付説明書に施工上の確認事項を記載しております。

据付される前に据付説明書をよくお読みいただき、指示通りに施工してください。

5) 接続する室内ユニットがXP40～63形の場合、分岐配管部(分岐管～室内ユニット)の液配管サイズは必ずφ9.52とし、

室内ユニット(液配管側φ6.35)への接続は分岐管セットに付属の異径継手を使用してください。

φ6.35のまま接続されますと、分配不良の原因となり、片方の室内ユニットが能力不足となります。

室外ユニット容量	冷媒調整
XP40～63	-0.5kg
XP80～280	-1kg

発行所	名称	使用範囲	使用制限
小林	図番	RANGE OF USAGE & LIMITATION	
		訂符	業別
11.10.03.	PCA001Z683		4/5

配管制限 セゾンインバータ（トリプル機）

<同機種・同容量または異機種・同容量 XP1603・XP2243の場合>

制限項目	第1分岐管～各室内機までの配管長さ				3m未満	3m以上 10m以下
	室外ユニット容量			制限長さ	トリプル機 図A	トリプル機 図B
片道配管長	XP1603			50m以下	L+L1+L2+L3	L+La+L1+L2+L3 ※1
	XP2243	液配管	φ9.52	40m以下	L+L1	L+L1 ※1
			φ12.7	70m以下	L+L2 L+L3	
主管長	XP1603			50m以下	L	L
	XP2243	液配管	φ9.52	40m以下		
			φ12.7	70m以下		
第1分岐～第2分岐間の片道長さ	XP1603			5m以下		La
XP2243						
第1分岐～室内機間の片道長さ	XP1603			30m以下	L1, L2, L3	L1 ※1
	XP2243			30m以下		
第1分岐～第2分岐以降に接続する室内機までの片道長さ	XP1603			30m以下		La+L2 La+L3
	XP2243			30m以下		
第1分岐～室内機間の片道長さの差				3m未満	L1-L2, L1-L3, L2-L3	
				3m以上10m以下	<使用不可>	
第2分岐～室内機間の片道長さの差				10m以下		L1-(La+L2), L1-(La+L3) ※1
室内・室外ユニット間の高さの差	室外ユニットが上の場合			30m以下	H	H
	室外ユニットが下の場合			15m以下		
室内ユニット間の高さの差				0.5m以下	h1, h2, h3	h1, h2, h3

<同機種・同容量または異機種・同容量 XP1603・XP2243の場合>

		第1分岐管～各室内機までの配管長さ	3m未満	3m以上 10m以下
制限項目		制限長さ	トリプル機 図B	< 使用不可 >
片道配管長		50m以下	L+L1 ※1	
主管長		50m以下	L	
第1分岐～第2分岐間の片道長さ		5m以下	La	
第1分岐～室内機間の片道長さ		30m以下	L1 ※1	
第1分岐～第2分岐以降に接続する室内機までの片道長さ		30m以下	L a+L 2, L a+L 3	
第1分岐～室内機間の片道長さの差		3m未満	L 1-(L a+L 2), L 1-(L a+L 3) ※1	
第2分岐～室内機間の片道長さの差		10m以下	L 2-L 3, L 3-L 2	
室内・室外ユニット間の高さの差	室外ユニットが上の場合	30m以下	H	
	室外ユニットが下の場合	15m以下		
室内ユニット間の高さの差		0.5m以下	h1, h2, h3	

注意!

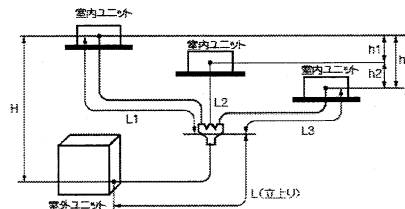
※1 L1には片道長さが最大となる室内ユニットを接続してください。
(La+L2)と(La+L3)は、L1に対し片道長さの差が3m以上10m以下の制限長さ内にしてください。

- 立ち上がり配管は主管としてください。
また、分岐管は室内ユニットの近辺に水平分岐するように設置してください。
- 配管長が3mより短い場合は工場出荷チャージ量から下表の調整を行ってください。

室外ユニット容量	冷媒調整
XP160～280	-1kg

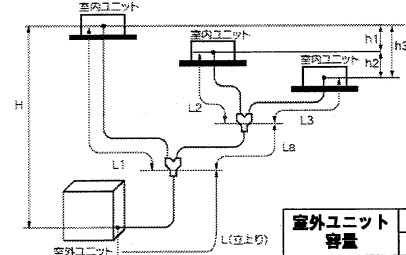
- 配管は、使用する雰囲気に対応した断熱を実施してください。
相対湿度が70%を越える天井内等では、厚さ20mm以上の断熱が必要になります。
- 室内・室外ユニット・分岐管セット付属の据付説明書に施工上の確認事項を記載しております。
据付される前に据付説明書をよくお読みいただき、指示通りに施工してください。
- 接続する室内ユニットがXP40～63形の場合、分岐配管部(分岐管～室内ユニット)の液配管サイズは必ずφ9.52とし、室内ユニット(液配管側φ6.35)への接続は分岐管セットに付属の異径継手を使用してください。
φ6.35のまま接続されますと、分配不良の原因となり、片方の室内ユニットが能力不足となります。

<トリプル機>図A



室外ユニット容量	分岐管セット(別売品)
P160	DIS-TA1
P224	DIS-TB1

<トリプル機>図B



室外ユニット容量	分岐管セット(別売品)
P160	DIS-WA1
P224,P280	DIS-WB1

発行者	名称	使用範囲	使用制限
小林	PCA001Z683	RANGE OF USAGE & LIMITATION	
11.10.03.		訂 符	業 別
			5/5